

「南丹市障害者計画」における各施策の評価 とりまとめ

1. 評価方法の概要

市役所内の関係各課に対し、現行の「南丹市障害者計画」における施策の実施状況に関する評価を行うための調査を実施しました。

冊子「南丹市障害者計画及び第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画（平成30年3月策定）」28ページから記載している基本目標別の基本施策における各事業項目について、下記の評価方法にて評価を行い、その結果について、以下に取りまとめます。

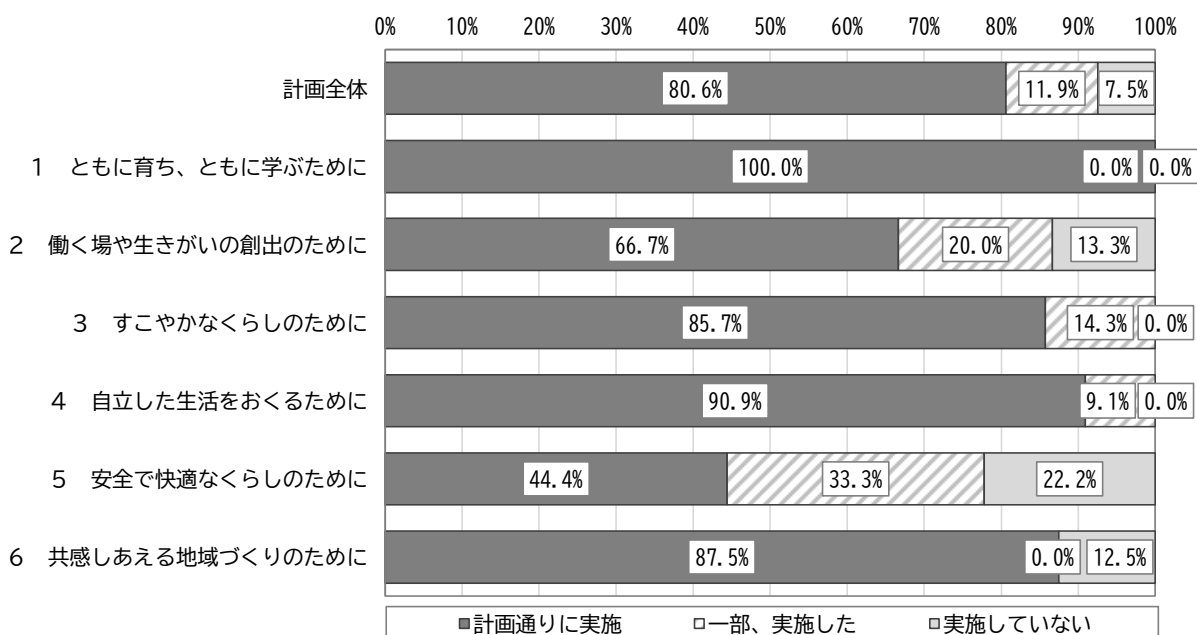
評価段階 (3段階)	計画通りに実施	計画書に記載の内容について、計画通りに実施できた
	一部、実施した	計画書に記載の内容について、一部を実施できた
	実施していない	計画書に記載の内容について実施できなかった

2. 計画全体と基本目標における評価

計画全体として、「計画通りに実施」が80.6%、「一部、実施した」が11.9%、「実施していない」が7.5%となっています。

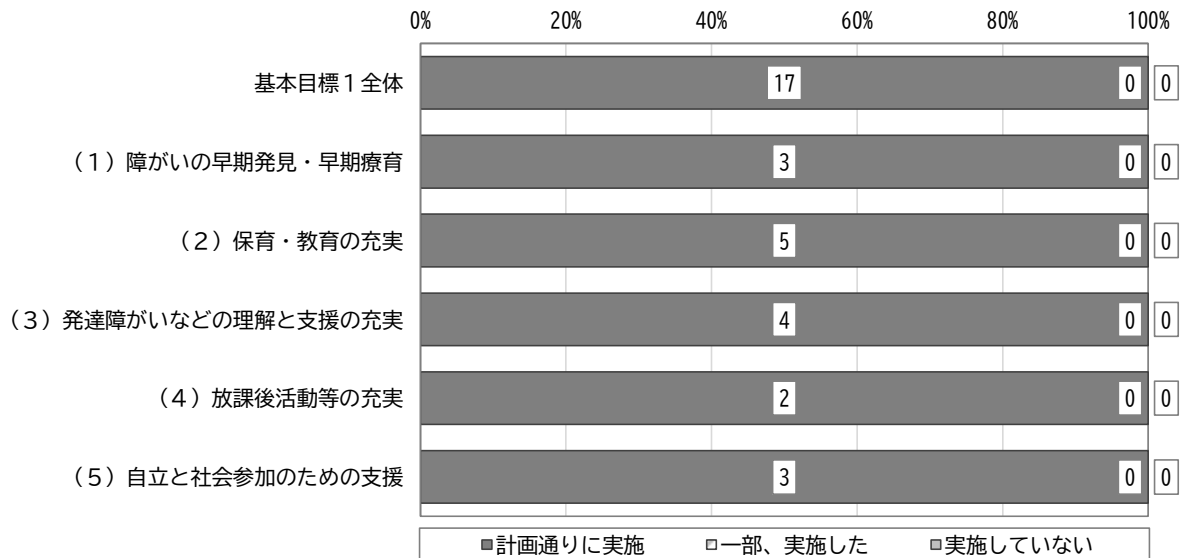
基本目標1に関しては、すべての施策を「計画通りに実施」できており、基本目標4についても9割以上が「計画通りに実施」となっています。

基本目標2・5・6では「実施していない」施策がみられ、特に基本目標5では、「一部、実施した」が33.3%、「実施していない」が22.2%となっており、「計画通りに実施」が44.4%と他の基本目標と比べ低くなっている状況です。



基本目標1 ともに育ち、ともに学ぶために

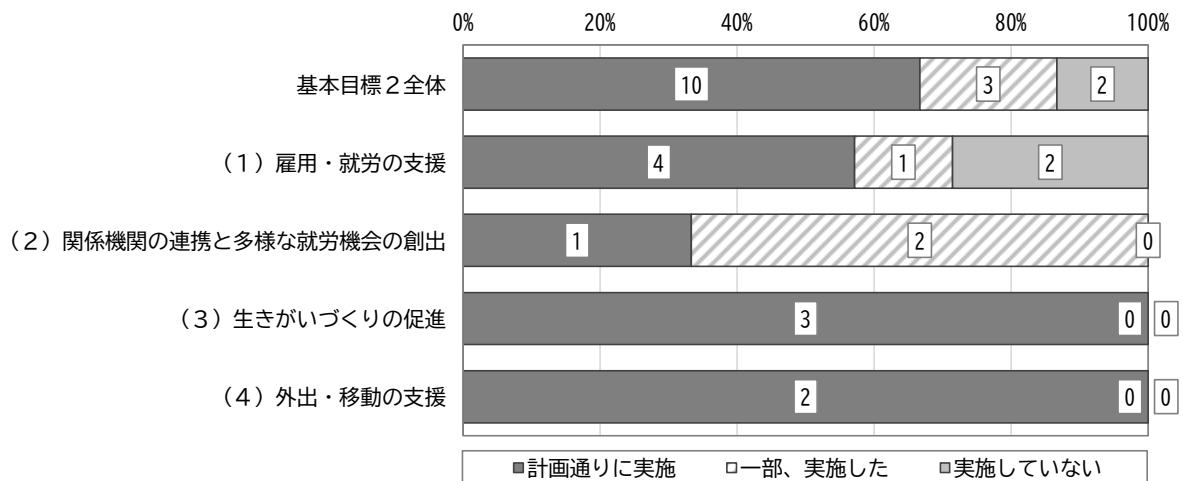
基本目標1に関しては、すべての施策で「計画通りに実施」の評価となりました。



※グラフ記載データは該当する事業の個数（以下同様）

基本目標2 働く場や生きがいの創出のために

基本目標2に関しては、全15施策のうち、「一部、実施した」が3施策、「実施していない」が2施策となっています。



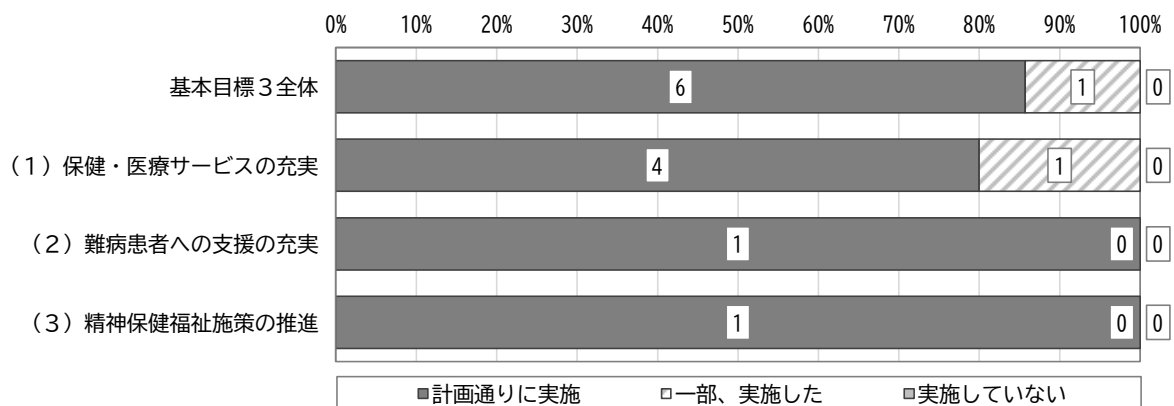
【「一部、実施した」「実施していない」評価施策の令和4年度取り組み状況一覧】

(1) 雇用・就労の支援	
①障がい者雇用の理解と啓発	
一部、実施した	南丹市基幹相談支援センターやなんたん障害者就業・生活支援センターとの連携により、障害者や企業の相談対応を行った。南丹圏域障害児者総合支援ネットワーク（ほっとネット）と連携して、啓発活動を実施している企業への働きかけの検討が必要。

②職親制度の普及・啓発	
実施して いない	障害者就業・生活支援センター等との連携しながら検討が必要。
⑤職場への定着支援	
実施して いない	他機関との連携により検討が必要。
(2) 関係機関の連携と多様な就労機会の創出	
①ハローワークとの連携	
一部、実施 した	一般就労の希望がある障がい者からの相談については、障害者就業・生活支援センターやハローワークと連携して、障がい者の雇用につながる支援を行った。
②教育・福祉との連携体制	
一部、実施 した	各種学校を卒業する障がいのある人については支援学校等が実施する進路相談や京都府家庭支援総合センターが実施する地域生活相談により、卒業後の進路選択や地域生活について関係機関と協議や連携を図った。

基本目標3 すこやかなくらしのために

基本目標3に関しては、全7施策のうち、「一部、実施した」が1施策となっています。

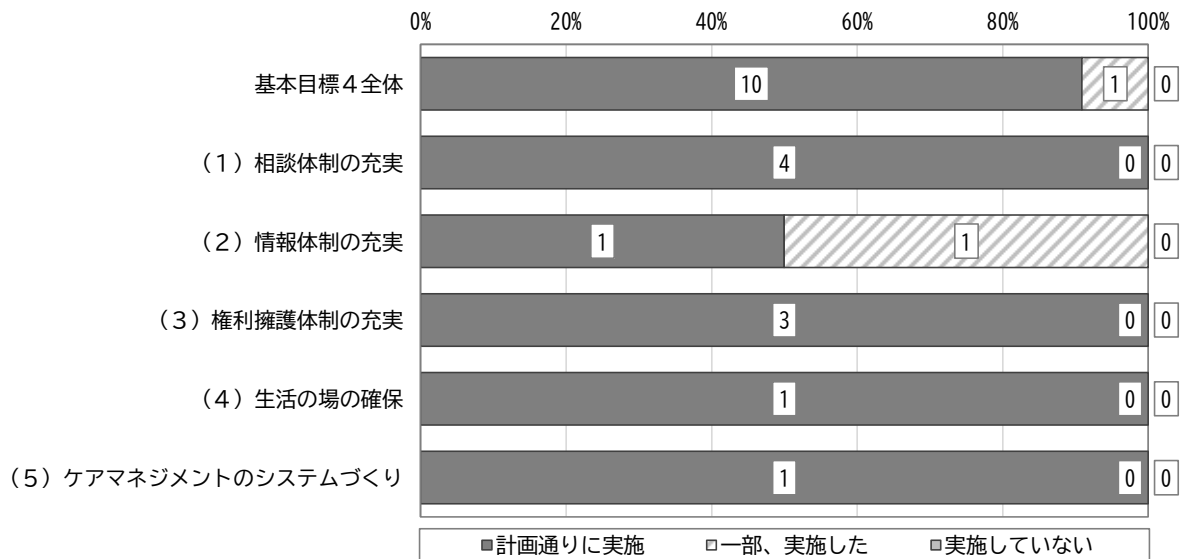


【「一部、実施した」評価施策の令和4年度取り組み状況一覧】

(1) 保健・医療サービスの充実	
⑤リハビリテーション体制の充実	
一部、実施 した	地域での介護予防推進のため、介護予防サポーターの養成を行い、地域での教室運営の支援を行った。また、養成したサポーターのスキルアップのため、研修会を行う等地域ぐるみでの健康長寿の延伸をめざした。

基本目標4 自立した生活をおくるために

基本目標4に関しては、全11施策のうち、「一部、実施した」が1施策となっています。

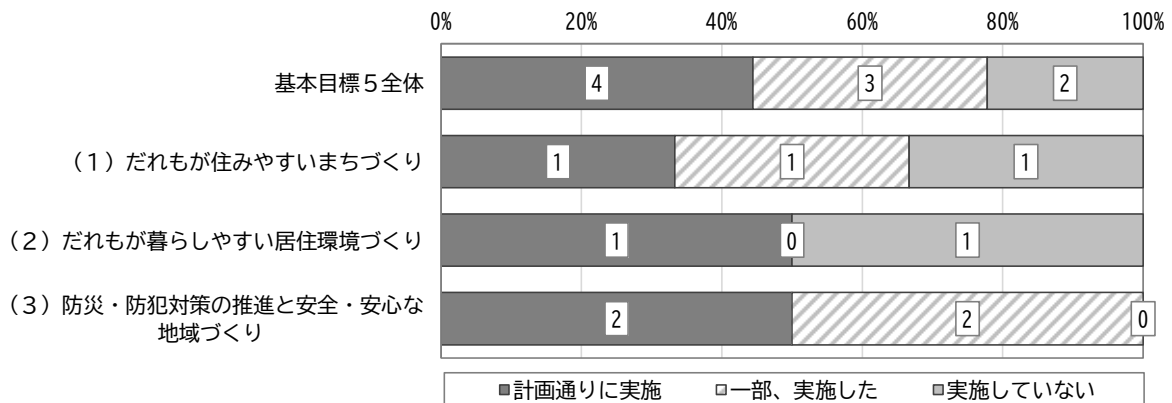


【「一部、実施した」評価施策の令和4年度取り組み状況一覧】

(1) 相談体制の充実	
②情報提供体制の整備	
一部、実施した	市ホームページではデータ放送（音声）の積極的な活用、「障がい者福祉のあんない版」については内容を項目ごとに分割して掲載するなど、掲載方法を工夫することで情報取得等の利便性を図った。

基本目標5 安全で快適なくらしのために

基本目標5に関しては、全9施策のうち、「一部、実施した」が3施策、「実施していない」が2施策となっています。

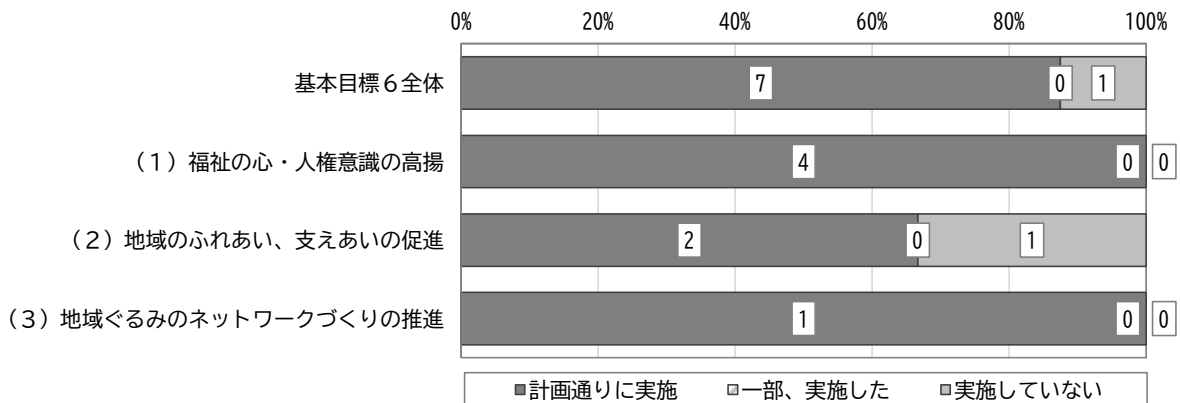


【「一部、実施した」「実施していない」評価施策の令和4年度取り組み状況一覧】

(1) だれもが住みやすいまちづくり	
①ユニバーサルデザインの視点に立った生活環境の整備	
実施していない	各関係機関の協力により普及・啓発を図る。
③道路・交通安全施設の整備	
一部、実施した	市道木崎小桜線第1工区(南丹市園部町若松町 L=101m 歩道拡幅(歩道幅 2.2m~2.8m)発注(R5.3まで)
(2) だれもが暮らしやすい居住環境づくり	
①公営住宅におけるバリアフリー化	
実施していない	令和4年度において公営住宅の建設・建て替えはなく、今後も公営住宅等長寿命化計画により改修を進める。
(3) 防災・防犯対策の推進と安全・安心な地域づくり	
①地域における交流と周知	
一部、実施した	地域ケア会議など他分野の会議等への参加をして、地域の方に障がい者への配慮など障がい者理解等の情報提供や連携を行った。
③南丹市災害時要援護者避難支援プランの推進	
一部、実施した	・6月に、関係機関409箇所に対して、更新台帳を配付した。 ・1月に、新規勧奨者651人と再勧奨者2,623人に対して登録勧奨を実施した。

基本目標6 共感しあえる地域づくりのために

基本目標6に関しては、全8施策のうち、「実施していない」が1施策となっています。



【「実施していない」評価施策の令和4年度取り組み状況一覧】

(2) 地域のふれあい、支えあいの促進	
③NPO・ボランティア団体等の育成・支援	
実施していない	今後、検討が必要。